



1

回

ハ

の

1

回

ゴ

ト

3

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



……

ふあ……

ただいま
整備中でして……



……先生、
今日は万魔殿のためにご足労頂き
ありがとうございます

本当は虎丸で迎えに
行きたかったのですが……



どうやら大分
お疲れのようだね

……え？

あ、はい……
色々万魔殿の仕事が
立て込んでまして……



マコト先輩は
いつも
あの調子ですし……

サツキ先輩とチアキは
自分のやりたい事に夢中……

そして、イブキは……



……ふふっ

心配、
してくれるんですか？

……まあ、
大変ではないと言うと
嘘になりますが……

私には
とりわけやりたいことも
ありませんから



イブキはいつも可愛くて
困ってしまいますよね……

……うん

……ん？
そういう話だったけ？

私が雑務を引き受ける事で
皆がやりたいことに
専念できる…

それで丸く収まるなら
…別に、文句を言う理由も
ないでしょう？

…ただ、そうですね
思うところがあるとすれば…

私にも
大切なものがあれば

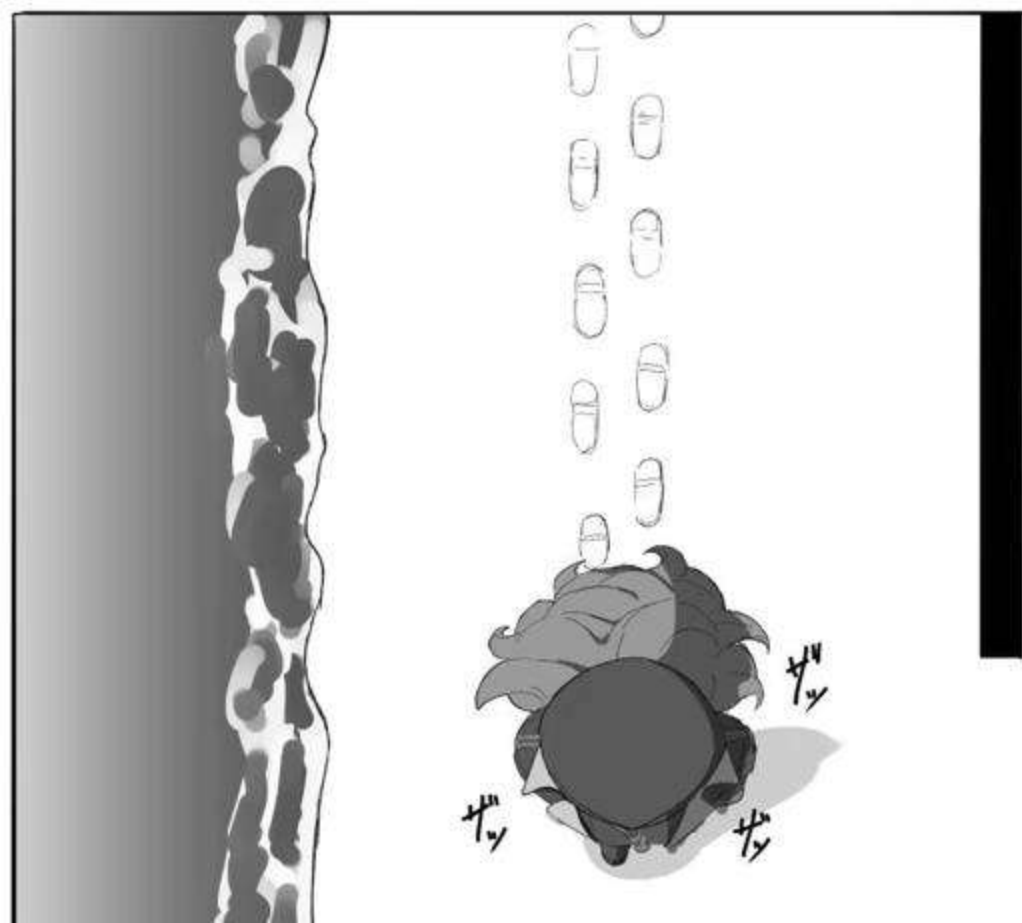
なにか…

変わるのでしょうか



……先生

ちよっとお時間、
貰えませんか？





それに、
そろそろゲヘナに
向かわないと間に合わないよ



急にいなくなるから
心配したよ



イロハ!



今日はこのまま、

それは、
聞きなれたいつもの誘いだったが

二人で
サボっちゃいませんか?

何故かその時の言葉は
少し寂しそうに聞こえた



…ふう

ザバァ...

出向のはずが、

小旅行になってしまった...

幸いなことに
海辺の近くで旅館を
見つけることが出来た

あの後、予定を変更し
宿泊先を探したが



いや、考えても仕方がない

後でちゃんと話さないと



ただ、気がかりなのは...

合流してからというものの、
イロハの様子がおかしいような...



急な来訪にも関わらず
女将さんは快く迎え入れてくれ、

私たちはその好意に甘えることに













ああ、もう……！
こんな状況で思考なんて
出来るわけないだろ……っ

イロハ……っ

い、一旦
止めて……っ



あっ……ッ！

い、一気に……っ
根本まで……っ！

くわれ……

じゅぶぶぶぶ……♡



イロハの口内、
唾液に満たされて
ドロドロ……

絶え間なく舌が
全体を舐って

こんなところに
突っ込んでたら
バカになる……

とろ……♡

とろ……♡

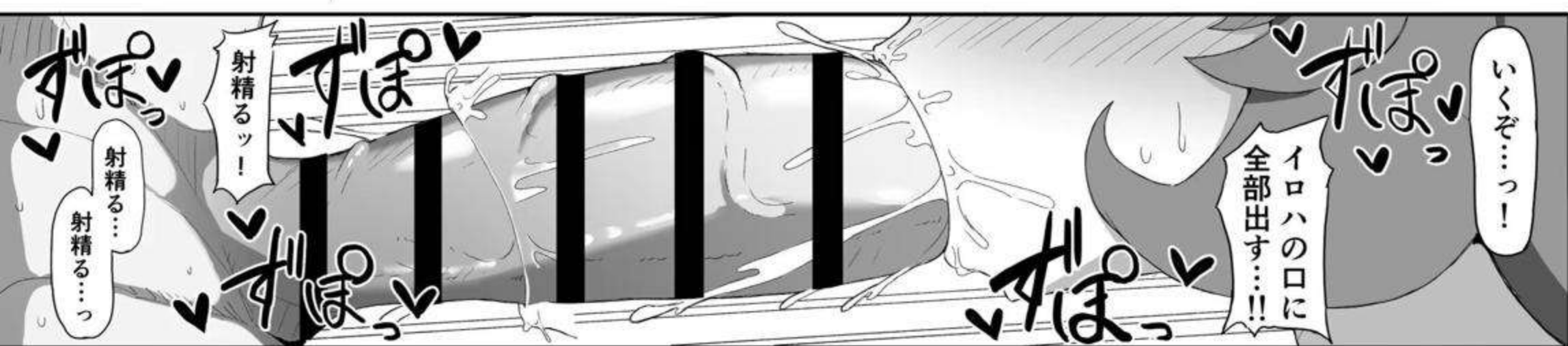


おおおお……っ

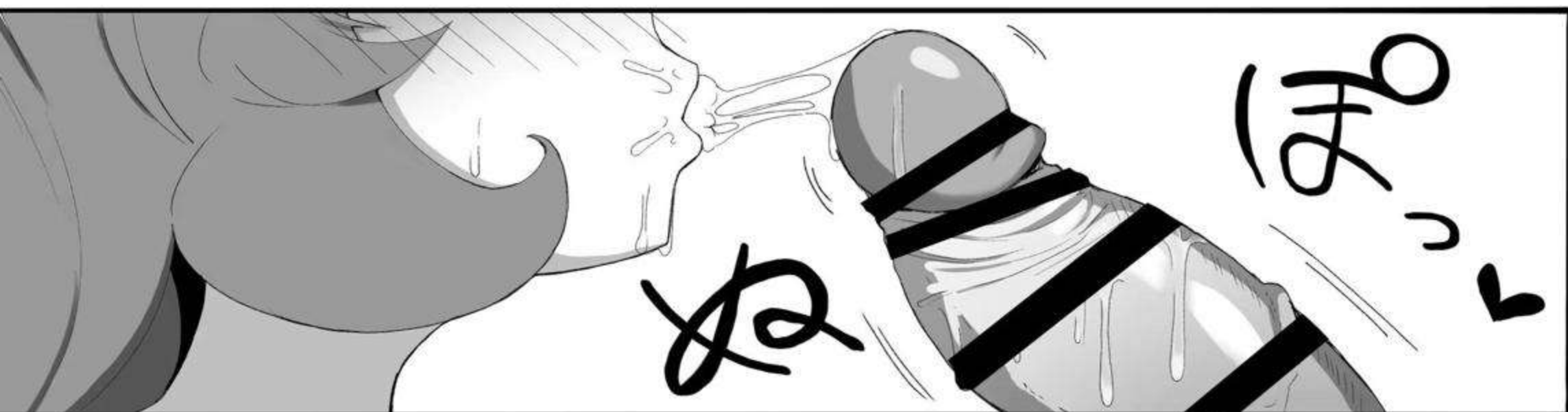
ずるるるるる……♡

吸い付きながら
引き抜くの
反則だろ……ッ！

ちゅん♡









このまま、

しちゃいませんか？

すべてを忘れて快楽に
身を任せましょう？

お互い…
何もかも忘れて…

いずれこうなる運命だったんですよ
それが少し早まっただけ

だって
私たちはき

えっ…？

ぐら





今夜はゆっくり休んで――



女将がふかふかの布団を用意してくれるらしいから

あ、そうそう！



……きつとさ、疲労と環境の変化で気が高揚してたんだよ

私も今日の事は忘れるからさ



は？



……ちよっと！もう一つ布団を用意してもらって来

ぐええええっ!?



ははっ……

あはは……



いや……

女将ったら間違えちゃったのかなあ……





んっ…!?

イロハは聡い娘だ



その感情は思春期に抱きがちな
幻想なのだと…

そんな言い繕いで
この場を収めることも出来ただろう
だけど



これ以上彼女の悲しむ顔を
見るくらいなら

一緒に堕ちても構わない
…そう、思った

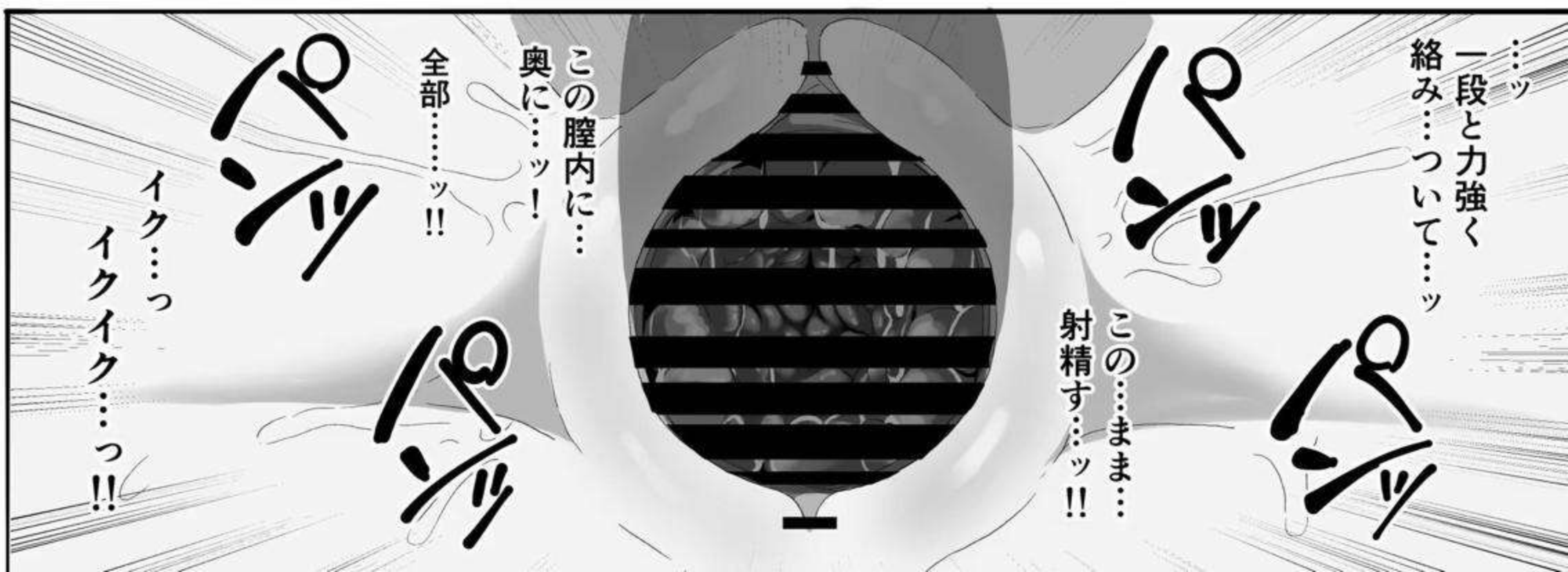














違うんだ、イロハ

[illegible]

君を拒んだんじゃない

辛く苦しい時――





傍に寄り添ってくれた



私はそんな君の笑顔が

愛おしかった



もしも...



あのまま受け入れてしまったら

その距離が
変わってしまうのではないかと



それが、怖かった

はぁん

ずんぐん

だけど





何か、考え事ですか？

…いや、
イロハの事を
考えてて

…可笑しなことを
していますね



私ならここに
いるじゃないですか

ふふっ
……なるほど、

そんなに私の事
思ってくれてるなんて
私の誘惑に多少は
効果があったと…

すっちゃん♡

はっちゃん♡

はっちゃん♡



そう言う事
でしょうか

…それは、
否定しないけど



あ…ッ!!



…っ!?



もしかしたら夢中なのは

お互い様…なのかな

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

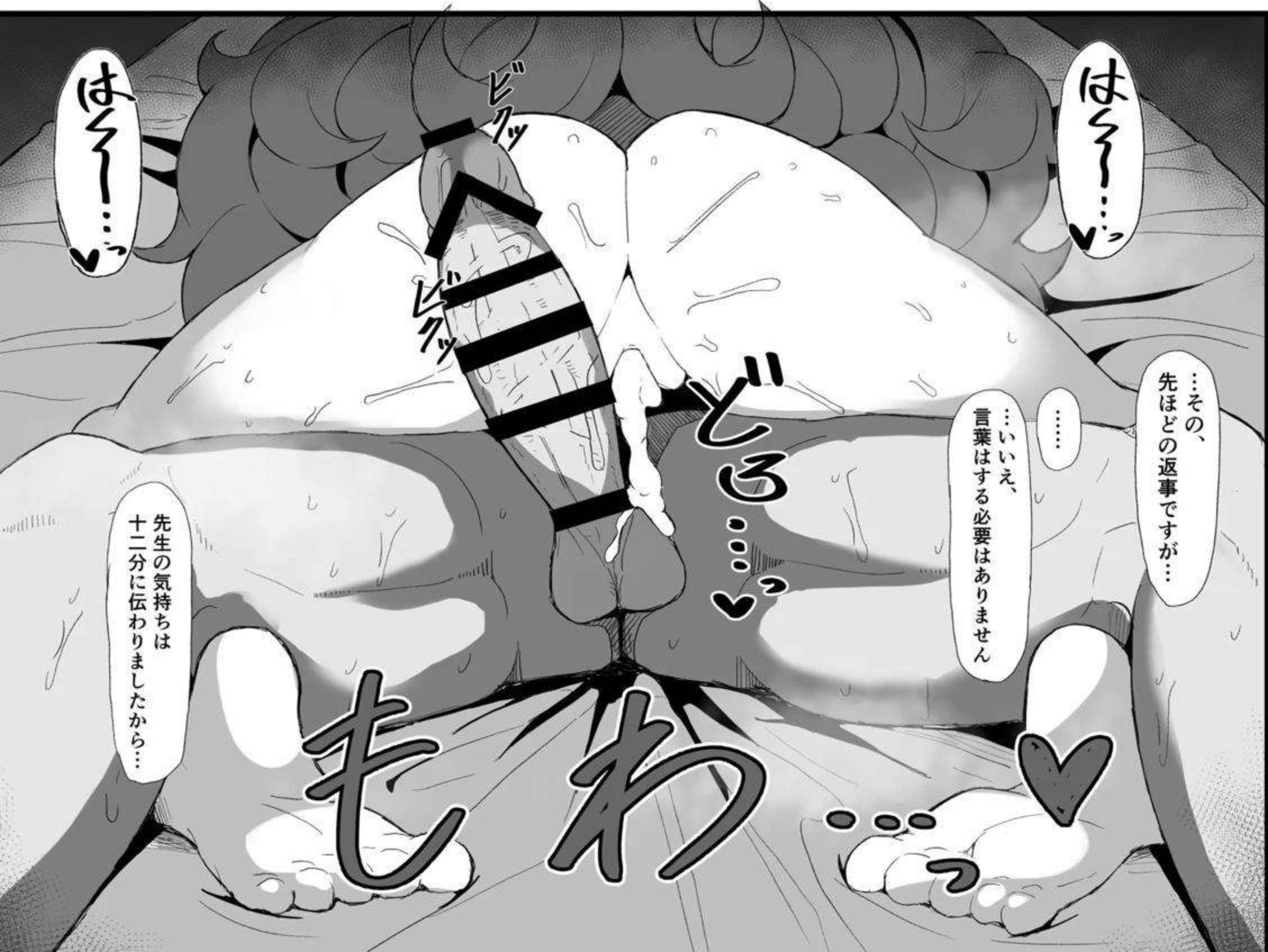
















イブキ

イロハ先輩...
どうして帰ってきてくれないの？
イブキが...悪い子...だから？
イブキ、良い子になるから...
だから、イブキ
イロハ先輩にもう一度会いたい...！

タイミング...



サツキ先輩

ねえ、イロハ
...その、私の思い過ごしなら
良いのだけれど
最近何か思い詰めていないかしら
私じゃ頼りないかもしれないけど
イロハのためなら出来る限りの事を
頑張るからなんでも相談してね



チアキ

うわ〜ん!!
イロハちゃん! 何処に
行っちゃったんですか〜!!
今度一緒に買い出しに行く約束
忘れてないよね!?
イロハちゃんがいないと
寂しいよ〜!!!



マコト先輩

イロハ!! 一体どこで油を売っている...ッ!!
.....まさか、帰ってこないつもりか?
このマコト様の任務を途中で投げ出すことなど私は絶対認めんぞ...!!
...
.....イブキがおまへの分のプリンを用意していた
寄り道してないで早く帰ってこい



：イロハ、君は
自分には何も無いと、
そう言っていたね



ほんの少し自分に
正直になるだけで良い

今の君なら気が付いて
いるんじゃないかな







ありがとう、ブルーアーカイブ…

……ハッ！失礼いたしました。

あまりの感謝に「ありがとう、ブルーアーカイブ」が漏れ出てしまいました

今年はイロハの供給がかつて無い規模になっていますね

年始に3D挨拶に始まり、ASMR、外部コラボにひいては水着衣装まで…

ありがとう…ありがとう…

という事で、今作についても少し書きたいと思います

今作の着想は2年前の例のPVから想像を膨らませました。

なんでこんなに期間が空いたかと言うと、当時の実力では表現出来ないのを自覚していたので前作を挟んだという経緯です

そう言う意味では、万魔殿水着イベントを見た今ではもう少しストーリーが

変わりそうな気がします、だからこそこのタイミングでギリギリ出せて良かったかな

とも思っています。

水着の絆エピソードを見た今ではもうちょっと攻めても(駆け落ち)良かったかなとも思いますが、それはまたの機会という事で…

今後の活動について

次回作について考え始めると言う意味では製作は始まっているのですが、今年の残り期間はイロハの抱き枕カバーの製作に挑戦したいと考えています。

これは完全に趣味です

なので今年は抱き枕カバー作りつつ次回作のネーム期間かと…

出来れば2作分考えて2027年は夏コミ冬コミに出る事を目標にしています。

次回作について

反省点…というわけでも無いのですが、これまで3作イロハの同人誌を作成しましたが、どれもウェットな作風になってしまったので、

次回はもうちょっと明るく気軽にシコれる感じの本にしたいなとは思っています。

まだ、何にも考えてはいないですが。

とはいえ、学生服、浴衣、水着、私服とよりどりみどりなんでそんな感じになるかと…

ここまで長々と長文にお付き合い頂きありがとうございました。

読者とブルーアーカイブに関わる全てのスタッフに感謝

◇奥付◇

「イロハのイロゴト3」

発行日 2026年8月15日 コミックマーケット108

サークル名 肉骨茶漬け

著者 ばくて

連絡先 bakkuttehzuke@gmail.com

印刷会社 有限会社トム出版 様

<https://bakkuttehzuke.com/>

Pixiv:256922

X:@bakkuttehzuke

☐☐本書籍は成人向けのため、18歳未満の方への配布はお断りさせていただきます☐☐

☐☐本書籍の無断転載、無断複製を禁止します☐☐



肉骨茶漬け

BAKKUTTEHZUKE